

「愛・地球賞」開催概要

1. 名称 : 愛・地球賞 英文=Global 100 Eco-Tech Awards
2. 目的 : 愛・地球博のテーマ「自然の叡智」にもとづき、最先端のものから伝統的なものまで、地球環境問題の解決と持続可能性に大きな貢献をする地球環境技術100件を顕彰し、人類と地球とが持続可能な共生を実現するための技術の役割と可能性を訴求し、地球環境技術の普及と研究開発の促進をはかることを目的とする。
3. 主催／共催 : 主催=財団法人2005年日本国際博覧会協会 共催=日本経済新聞社

4. 愛・地球賞審査委員会 :

委員長=近藤次郎氏 東京大学名誉教授、NPO環境テクノロジーセンター会長

副委員長=茅 陽一氏 (財)地球環境産業技術研究機構副理事長・研究所長

平野真一氏 名古屋大学総長

森島昭夫氏 (財)地球環境戦略研究機関理事長

委員=山本良一氏 東京大学生産技術研究所教授

和田英太郎氏 (独)海洋研究開発機構 地球環境フロンティア研究センター
プログラムディレクター

鷲谷いづみ氏 東京大学大学院農学生命科学研究科教授

三橋規宏氏 千葉商科大学教授

藤井絢子氏 滋賀県環境生協理事長

倉 剛進氏 (財)国際環境技術移転研究センター専務理事

枝廣淳子氏 環境ジャーナリスト

シュミット・ブレイク氏 ファクター10研究所所長

エイモリー・ロビンズ氏 ロッキーマウンテン・インスティテュート所長

5. 賞の概要 :

(1)賞 : 「愛・地球賞—Global 100Eco-Tech Awards」

授与件数=100件 賞金=1件につき100万円 賞金総額1億円

*100件のなかでの順位はありません。

(2)選考対象 : 公式参加国および国際機関、博覧会参加自治体(都道府県および政令指定都市)、審査委員から推薦のあった地球環境技術236件を審査

(3)審査方法 : 推薦者からエントリーのあった審査書類を全審査委員が、①貢献度、②新規性、③普遍性の観点から書類審査し、審査委員会の協議によって100件を選定した。

(4)授与式 : 2005年9月1日(木)、名古屋市内で開催予定

以上